

日本社会情報学会通信

Vol.23 No.2 2008.8.1

日本社会情報学会

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 3-38-4-408

TEL 0422-40-2062 FAX 0422-40-2062

E-mail jasi@jade.dti.ne.jp

U R L <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jasi/>

*本学会通信の掲載内容は、HPに掲載

☆2008年日本社会情報学会（JASI&JSIS）合同研究大会開催のご案内 ☆

実行委員会 委員長 須藤 修

2008年日本社会情報学会（JASI&JSIS）合同研究大会を、下記の通り開催いたします。

開催内容については、同封のプログラムの通りでございます。（学会 HP もご参照下さい）会員の皆様におかれては、学・官・産・各界の方々をお誘い合せうえ、多数のご参加を賜りますようお願い申し上げます。また、学部学生方々の大会参加は下記の表のとおり、原則無料になりますので、参加を呼びかけていただければ幸いです。

統一テーマ

『デジタル社会の課題に答える社会情報学』

- [開催期日] 平成20年9月12日（金） 10:00～18:30（受付開始 9:30）
 平成20年9月13日（土） 10:00～20:00（受付開始 9:30）
 ＊基調講演 14:00-15:00
 ＊表彰式 17:30～17:45
 ＊懇親会：18:00～20:00
 平成20年9月14日（日） 10:00～17:15（受付開始 9:30）
- [会場] 東京大学本郷キャンパス（受付：赤門総合研究棟1階）
 地図：http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_08_02_j.html
 最寄駅 本郷三丁目駅（地下鉄大江戸線）東大前駅（地下鉄南北線）
 ＊会場へのアクセス http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01_02_j.html
- [大会事務局] 大会事務局 東京大学 須藤研究室内
 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1
 電話：03-5841-5928
 電子メール：2008jasi@iii.u-tokyo.ac.jp
 大会ウェブサイト：<http://www.iii.u-tokyo.ac.jp/webhost/2008jasi-jsis/top.html>

[参加費と懇親会費]

(単位：円)	事前申し込み	当日申し込み	懇親会
一般会員	5,000	6,000	5,000
学生会員	2,000	2,500	3,000
非会員	7,000		5,000
非会員大学院生	2,500		3,000
非会員学部学生	無料（冊子が必要な場合は2,500円）		3,000

* 事前申込締切日は 8月22日（金）

* 郵便振替口座 日本社会情報学会全国大会事務局
 （口座番号 00160-2-702417）

☆ 学会賞表彰式について ☆

学会賞表彰式が、下記の通り開催されます。

是非ご参加戴きたくお願い申し上げます。

[開催期日] 平成20年9月13日（土）17:30～17:45

[会場] 東京大学本郷伽パス・経済学研究科棟地下1階1番教室

☆ 平成20年度総会報告 ☆

日 時 平成20年6月21日(土) 14:30~15:00
会 場 東京国際フォーラム

[開催次第]

司会 廣松毅総務委員会委員長

1 会長挨拶

須藤修会長より、開会挨拶。

2 議長の選出

定款31条により、須藤会長が議長となる。

3 総会の成立

須藤総務委員長より、定款第33条にもとづき、正会員数403名のうち出席会員31名、委任状提出会員77名であり、正会員の1/4を超えているとの報告により、本総会は成立した。

4 議事

審議にあたり、書記(河又貴洋氏)、議事録署名人(安藤明之氏、後藤玲子氏)が指名され、承認された。

下記の各議案につき、議長、各委員長、事務局より報告と提議がなされ、原案通り承認した。

第1号議案 平成20年度事業報告

第2号議案 平成20年度収支決算

第3号議案 平成20年度事業計画案

第4号議案 平成20年度収支予算案

その他学会運営に関する事項

<平成20年度総会資料>

* HPに公開しています。

【第1号議案 平成19年度事業報告】

[総務委員会所管] (委員長 須藤 修)

○委員会構成

総務委員会委員長:須藤 修(東京大学)

総務委員会委員:順不同・敬称略

後藤玲子(茨城大学)

榊 俊吾(東京工科大学)

富山慶典(群馬大学)

前田隆正(「SOHO CITYみたか」推進協議会)

渡辺慶和(岩手県立大学)

和泉恵子(事務局)

1. 定例会議の企画、運営

① 会員総会 1回(9/8)

② 理事会 10回(11/13, 1/22, 2/5, 3/8, 5/26, 7/2, 7/28, 9/1, 11/6, 2/18)

③ 評議員会 1回(9/8)

2. 学会通信の発行

4回発行 Vol.22-1(12月1日) Vol.22-2(4月1日)

Vol.22-3(8月1日) Vol.22-4(12月1日)

3. ホームページ管理

掲載内容・仕組み、内容充実策検討、リンク等

*学会賞受賞者一覧掲載。

4. 財務管理

・会費の徴収(未納者への督促強化)

・平成19年度収支決算

・平成20年度収支予算作成

*経費削減方策の検討による予算への反映

5. 名簿の発行 21年4月発行

6. 会員管理 *3/末現在

・平成19年度会員増減

種 類	入 会	退 会	
個人正会員	28	35	-7
団体正会員	1	10	-9
計	29	45	

・会員数推移

種 類	18.8	20.3	増 減	備 考
個人正会員	401	365	-36	
団体正会員	35	24	-11	
計	436	389	-47	

[企画委員会所管] (委員長 福田 豊)

○委員会構成

企画委員会委員長: 福田 豊(電気通信大学)
企画委員会委員: 安藤 明之(東京経済大学)
河又 貴洋(長崎県立シーボルト大学)
国島 義明(榊富士通総研)
佐藤 佳弘(榊情報文化総合研究所)
増淵 勝典(調布市)
税所 哲郎(関東学院大学)
前田隆正(「SOHO CITYみたか」推進協議会)

◆ 第1回企画委員会

日時 3月5日(月) 18:30-20:00

会場 電気通信大学

出席者 福田、佐藤、税所、安藤

議題

- 1 平成18年度活動の総括
- 2 平成19年度定例研究会企画運営方針について
- 3 研究会運営担当について
- 4 団体会員向けアンケート設問のとりまとめ

◆ 第2回企画委員会

日時 2007年5月19日(土) 17:00-18:30

場所 電気通信大学 西6号館501室

出席者 国島 佐藤 福田

議題

- 1 団体会員向けサービスアンケート案について
- 2 情報政策研究会の位置づけについて

● 第105回定例研究会

[特別企画 国際シンポジウム]

文部科学省平成18年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)

テーマ 「コミュニティ資源の形成とICT-意思としてのコミュニティ形成」

日時 平成18年12月23日(土) 14:00-17:00

会場 東京国際フォーラム

講演 スティーブ・ジョンソン(米国ポートランド州立大学)

シンポジウム

パネリスト スティーブ・ジョンソン、

岡部一明(東邦学園大学)、福田豊(電気通信大学)

コーディネーター 須藤修(東京大学)

● 第106回定例研究会

日時: 平成19年5月19日(土) 13:30-17:00

会場: 中村学園大学(〒814-0198 福岡県福岡市城南区別府5-7-1)

主催: 日本社会情報学会(JASI)

共催: 日本社会情報学会九州支部

協賛: 情報通信月間推進協議会

テーマ 「情報ネット社会経済のマクロとミクロの深層～情報革命は社会経済のネットワーク構造に何をもたらすのか～」

基調講演 1 「情報技術革新と経済成長: 人口制約を乗り越えられるか」
篠崎彰彦(九州大学大学院経済学研究院)

基調講演2 「ネットワーク認知の課題と可能性

ー 組織内、組織間、そして市民のソーシャルキャピタル」

安田雪（社会ネットワーク研究所所長

兼東京大学ものづくり経営研究センター特任準教授）

パネル・ディスカッション

テーマ「情報ネット社会経済におけるネットワーク構造転換」

コーディネーター 河又貴洋（県立長崎シーボルト大学）

パネリスト 篠崎彰彦（九州大学大学院経済学研究院）

財部忠夫（中村学園大学）

●第107回定例研究会

日時 平成19年7月14日（土）15：00～17：00

会場 ㈱富士通総研大会議室

テーマ 医療情報とソーシャルネットワーク

研究発表1 「社会資源としての患者会：IT時代における新しい患者コミュニティの到来」
和田 ちひろ（いいなステーション代表）

研究発表2 「メディアドクター実証実験から見たこと」

武末 文男（厚生労働省 医薬食品局 血液対策課課長補佐）

研究発表3 「ITとMedicina Nova（患者学）」

田中 祐次（東京大学医科学研究所客員助手）

研究発表4 「医療情報のユビキタス化を考える—一個人と社会の視点から」

野村 真弓（特定非営利活動法人 日本医学交流協会医療団）

パネルディスカッション

テーマ 「医療情報とソーシャルネットワーク」

コーディネーター 鈴木 淳夫（㈱富士通）

パネリスト 研究発表者各位

刀川眞（室蘭工業大学情報メディア教育センター）

●第108回定例研究会

担当 情報社会経済システム研究部会（主査 福田 豊）

日時 2007年11月26日（月）18：30-20：30

会場 東京国際フォーラム会議室G505

テーマ アメリカの自治体経営

報告1 岡部一明（愛知東邦大学）

報告2 庄司昌彦（国際大学）

パネルディスカッション

パネリスト 庄司昌彦 岡部一明 茶谷達雄（都市情報システム研究所）

コーディネーター 福田豊（電気通信大学）

●第109回定例研究会

担当 社会統計調査研究部会（主査 遠藤 薫）

日時 12月15日（土）13:00-18:30

会場 学習院大学東2号館13階大会議室

テーマ インターネット調査の課題と可能性

「インターネット調査回答者の特性」

厚生労働省 情報公開文書室長兼東京大学社会科学研究所准教授 本多則恵

「社会統計調査の歴史的現在（仮）」

株式会社日経リサーチ 取締役 鈴木督久様

「社会調査・世論調査にインターネットをどう活用するか（仮）」

ネットレイティングス株式会社 代表取締役社長 萩原 雅之 様

●第110回定例研究会

担当 環境・教育・GIS研究部会（主査 太田敏澄）
日時 2008年1月25日（金）10:30～17:00
会場 電気通信大学情報システム学研究所棟2F233（大会議室），中会議室
テーマ 第14回社会情報システム学シンポジウム
特別講演「内発的な経済発展に向けての地域情報化」
田中秀幸（東京大学大学院情報学環・学際情報学府准教授）

●第111回定例研究会

担当 企画委員会（税所委員）
日時 2008年2月16日（土）
会場 中央大学駿河台記念館
テーマ 「タイムビジネスの現状と展望」
基調講演 須藤修（東京大学大学院情報学環教授）
「タイムビジネスの現況」 NTTデータ経営研究所パートナー 情報戦略コンサルティング本部長
三谷慶一郎（タイムビジネス協議会企画運営部会長）
「知的財産におけるタイムスタンプの活用」 - ノウハウの戦略的防衛のために-
アマノタイムビジネス代表取締役社長 内藤隆光（タイムビジネス協議会副会長）
「学術コンテンツ流通におけるタイムスタンプの活用」 国立情報学研究所准教授 山地一禎

◆ 情報政策研究会の実施報告（情報政策研究会 前田隆正）

○メンバー構成

主査 前田隆正（「SOHO CITYみたか」推進協議会）
委員 上田まゆみ（NTTデータクリエイション）
梅原寿夫（東洋オフィスメーション）
佐藤文一（東北通信建設）
茶谷達雄（都市情報システム研究所）
平林幹朗（キャリアアップ企画）
藤田弥生（NTTデータ）
山本秀男（一橋大学大学院）
吉井史郎（千葉県情報サービス産業協会）
尾関敬二（特別区職員研修所）

○ 第1回会合

日時 2007.1.19（金）16:00-18:00
場所 三鷹産業プラザ「コミュニティビジネスサロン」
参加 前田隆正、茶谷達雄、山本秀男、尾関敬二、吉井史郎、梅原寿夫、
佐藤文一、平林幹朗（8名）

検討内容

1. 課題の確認と対応
2. 当面の開催案

○第2回会合

日時 2007年3月30日（金）18:00-20:00
場所 三鷹産業プラザ地下1F 「コミュニティビジネスサロン」
参加 前田隆正、佐藤文一、平林幹朗 *不参加者：メールにて意見

○第3回会合

日時 2007年5月1日（火）18:00-20:00
場所 新宿
参加 前田隆正、茶谷達雄、平林幹朗

○第4回会合

日時 2007年5月17日(木) 18:00-20:00
場所 三鷹産業プラザ地下1F 「コミュニティビジネスサロン」
参加 前田隆正、茶谷達雄、尾関敬二、平林幹朗

検討内容

1. 49回、50回研究会企画について
2. 部会「行政情報政策研究部会」の設立と現在の「情報政策研究会」の位置付けについて討議
3. 全国大会(9月8日～10日)における「自治体ワークショップ」の企画
4. 団体会員アンケート案の対象を個人会員へも広げる案

○第5回会合

日時 2007年8月9日(木) 18:00-20:00
場所 三鷹産業プラザ地下1F 「コミュニティビジネスサロン」
参加者 前田隆正、茶谷達雄、尾関敬二、吉井史郎、梅原寿夫、平林幹朗

検討内容

1. 今後(～08.3)の研究会開催企画案
2. 情報交流会予定
3. 情報政策研究会の位置づけ

○第6回会合

日時 2008年3月31日(金) 17:00-19:00
場所 三鷹産業プラザ地下1F 「コミュニティビジネスサロン」
参加者 前田隆正、尾関敬二、佐藤文一、平林幹朗

検討内容

1. 前年度のレビュー
2. 平成19年度・研究会企画の基本的な考え方
3. 今後の計画について提案と討議
4. 平成20年度の開催企画についての検討内容

[第47回情報政策研究会]

日時 平成18年10月19日(木) 15:00～17:00
会場 (株)NTTドコモ
テーマ リアルタイム・マネジメントの基幹情報システム「DREAMS」
講師 西川清二 (株)NTTドコモ執行役員・情報システム部長

[第48回情報政策研究会]

日時 平成18年12月4日(木) 15:00-17:00
会場 全国町村会館
テーマ これからの地域情報化
講師 植松浩二 総務省情報通信政策局地方情報化推進室長

[平成19年度 情報交流会]

日時 平成18年12月4日(月) 17:00-19:00
会場 全国町村会館

[第49回情報政策研究会]

日時 平成19年5月25日(金) 13:30-16:30
会場 富士ゼロックス(株)セミナールーム
テーマ 「J-SOX法における内部統制整備のポイント」
講演1 「J-SOX法の概要/I Tと内部統制」
NTTデータ(株) システムソリューション事業 鈴木 悦生

講演2 「富士ゼロックスのJ-SOX対応プロジェクト活動事例
と推進上の勘所」

富士ゼロックス㈱ 営業本部 内部統制営業部長 河田 勝之

[第50回情報政策研究会]

日時 平成19年7月6日(金) 13:30-17:00

会場 全国町村会館

テーマ 「これからの防災について」

基調講演 「震災に強い都市づくり」国土交通省

都市・地域整備局まちづくり推進課 都市防災専門官 酒井康至

講演1 「首都直下地震をはじめとする多様な危機から都民を守る」

—東京都の危機管理対策について—

東京都総務局総合防災部防災管理課長 菊地俊夫

講演2 「大田区の防災事業について」

東京都大田区区民生活部防災課長兼危機管理担当課長 河野秀夫

* 「50回記念懇親会」 17:30-19:30

[第51回情報政策研究会]

第108回定例研究会と合同で開催

[第52回情報政策研究会]

日時 平成19年12月3日(月) 15:00~17:00

会場 中央大学駿河台記念館 560号室

テーマ 『地域情報化の現状と課題』

講演者 総務省情報通信政策局地域通信振興課

課長 安藤英作氏

[学術委員会所管] (委員長 廣松 毅)

1. 組織体制

学術委員会委員長：廣松 毅 副委員長：刀川 眞 田中 秀幸

学術委員会委員：赤堀 侃司@東京工業大学 阿部 昭博@岩手県立大学

(アイウエオ順) 安藤 明之@東京経済大学 和泉 潤@名古屋産業大学

遠藤 薫@学習院大学 太田 敏澄@電気通信大学

岡田 勇@創価大学 兼田 敏之@名古屋工業大学

木村 忠正@東京大学 熊田 禎宣@千葉商科大学

小菅 敏夫@デジタルハリウッド大学 小林 宏一@早稲田大学

五藤 寿樹@日本橋学館大学 櫻井 成一朗@明治学院大学

佐藤 佳弘@武蔵野大学 島田 達巳@摂南大学

須藤 修@東京大学 田中 秀幸@東京大学

寺野 隆雄@東京工業大学 富山 慶典@群馬大学

中井 豊@芝浦工業大学 新川 達郎@同志社大学

根本 敏則@一橋大学 氷鮑 揚四郎@筑波大学

福田 豊@電気通信大学 増田 祐司@島根県立大学

松川 淳子@生活構造研究所 山本 佳世子@電気通信大学

2. 学術委員会開催

●第1回学術委員会

日時 平成18年10月31日(火) 19:00-19:20

会場 東京大学駒場キャンパス2号館3階306号室

出席者 安藤明之(東経大)、岡田勇(創価大)、木村忠正(東大)、

五藤寿樹(日本橋大)、佐藤佳弘(武蔵野大)、中井豊(芝浦工大)

議 事

1. 前回議事録の承認
2. 研究部会「情報社会経済システム」（継続）の確認
3. J-STAGE関連
4. 来年度科研申請
5. その他

●第2回学術委員会

日 時 平成19年1月15日（月）18:00-18:30

会 場 東京大学駒場キャンパス2号館3階306号室

出席者 安藤明之（東経大）、岡田勇（創価大）、廣松毅（東大）、
木村忠正（東大）、五藤寿樹（日本橋大）、佐藤佳弘（武蔵野大）、
中井豊（芝浦工大）、田中秀幸（東大）、桜井成一郎（明治学院）

議 事

1. 前回議事録の承認
2. 学会ホームページ

●第3回学術委員会（メールベース）

日 時 平成19年2月1日

学術委員会運営細則第6条に基づき、論文検討専門委員会を設置。

●第4回学術委員会

日 時 平成19年3月2日（金）15:00-17:00

会 場 東京大学駒場キャンパス2号館3階306号室

出席者 安藤明之（東経大）、廣松毅（東大）、木村忠正（東大）、
五藤寿樹（日本橋大）、中井豊（芝浦工大）、田中秀幸（東大）、
桜井成一郎（明治学院）、太田敏澄（電通大）、山本佳世子（電通大）、
遠藤薫（学習院大） [敬称略]

議 事

1. 第2回議事録の承認
2. 第3回（メールベース）議事の確認
3. 論文に関する検討専門委員会及び過去の表彰等の取り扱いについて
4. 第22回大会について
5. 学会ホームページについて
6. 学術図書について
7. その他
 - (ア) 部会設立
 - (イ) アンケート実施

●第5回学術委員会

日 時 平成19年4月23日（月）18:00-19:30

会 場 東京大学駒場キャンパス2号館3階306号室

出席者 安藤明之（東経大）、廣松毅（東大）、木村忠正（東大）、
五藤寿樹（日本橋大）、田中秀幸（東大）、桜井成一郎（明治学院）、
山本佳世子（電通大）、遠藤薫（学習院大）、佐藤佳弘（武蔵野大）、
小林宏一（早大）、寺野隆雄（東工大）、木村忠正（東大）、
中井豊（芝浦工大） [敬称略]

議 事

1. 第4回議事録の承認
2. 不正論文に関する検討専門委員会及び過去の表彰等の取り扱いについて
3. 第22回大会について
4. 学会ホームページについて
5. 学位論文賞の審査担当について

6. 学術図書について

7. その他

① 大学院生発表会

● 第6回学術委員会

日 時 平成19年6月1日(金) 18:00-19:30

会 場 東京大学駒場キャンパス2号館3階306号室

出席者 安藤明之(東経大)、廣松毅(東大)、木村忠正(東大)、
五藤寿樹(日本橋大)、田中秀幸(東大)、桜井成一朗(明治学院)、
山本佳世子(電通大)、遠藤薫(学習院大)、小林宏一(早大) [敬称略]

議 事

1. 第5回議事録の承認
2. 学位論文賞について
3. 優秀文献賞、優秀論文賞、論文奨励賞について
4. 第22回大会について
5. 大学院生発表会について
6. その他

● 第7回学術委員会

日 時 平成19年6月29日(金) 18:00-19:30

会 場 東京大学駒場キャンパス2号館3階306号室

出席者 安藤明之(東経大)、廣松毅(東大)、五藤寿樹(日本橋大)、
田中秀幸(東大)、中井豊(芝浦工大)、山本佳世子(電通大)、
遠藤薫(学習院大)、小林宏一(早大)、岡田勇(創価大) [敬称略]

議 事

1. 第6回議事録の承認
2. 優秀文献賞等について
3. 不正論文に関する検討委員会について
4. 第22回大会について
5. 大学院生発表会について
6. 学会ホームページについて
7. その他

3. 学会誌発行状況

#19-1 2007年3月発行 #19-2 2007年9月発行

4. 投稿論文数 ・学術論文:19件(8月31日現在)

5. 採択論文数

・学術論文:7件(過去1年間の状況) (採択率37%)

6. 学位論文賞、論文奨励賞

○学位論文賞:博士論文

・論文賞 該当なし

・奨励賞 該当なし

○学位論文賞:修士論文

・論文賞

上野 景真(東京大学大学院学際情報学府)

Intangibles and Economic Value Creation(無形財産と経済価値の創造)

・奨励賞 該当なし

○優秀論文賞 該当なし

○優秀文献賞 該当なし

○論文奨励賞 該当なし

7. 研究部会 情報社会経済システム研究部会

環境・教育・GIS 研究部会
社会統計調査研究部会

8. 内規の整備

9. HP の整備

● 第8回学術委員会

日 時 平成19年10月9日(火) 18:00~19:30

会 場 東京大学駒場キャンパス2号館3階306号室

出席者 安藤明之(東経大)、廣松毅(東大)、五藤寿樹(日本橋大)、田中秀幸(東大)、遠藤薫(学習院大)、木村忠正(東大)、佐藤佳弘(武蔵野大)、岡田勇(創価大) [敬称略]

議 事

1. 前回議事録の承認
2. 不正論文に関する検討専門委員会について
3. 全国大会について
4. 大学院生発表会について
5. 学会ホームページについて

● 第9回学術委員会

日 時 平成19年12月5日(水) 19:00~19:30

会 場 東京大学本郷キャンパス情報学環6階会議室

出席者 廣松毅(東大)、五藤寿樹(日本橋大)、田中秀幸(東大)、遠藤薫(学習院大)、木村忠正(東大)、桜井成一郎(明治学院)、刀川眞(室蘭工大)、小林宏一(早大)、安藤明之(東経大)、五藤寿樹(日本橋大)、中井豊(芝浦工大)、岡田勇(創価大) [敬称略]

議 事

1. 前回議事録の承認
2. 不正論文に関する検討専門委員会について
3. 全国大会について
4. 大学院生発表会について
5. 学会ホームページについて
6. その他

英文誌の編集について

● 第10回学術委員会

日 時 平成20年1月28日(水) 18:30~19:00

会 場 東京大学駒場キャンパス2号館

出席者 廣松毅(東大)、五藤寿樹(日本橋大)、田中秀幸(東大)、遠藤薫(学習院大)、木村忠正(東大)、桜井成一郎(明治学院)、五藤寿樹(日本橋大)、岡田勇(創価大) [敬称略]

議 事

1. 前回議事録の承認
2. 不正論文に関する検討専門委員会について
3. 全国大会について

● 第11回学術委員会

日 時 平成20年3月19日(水) 17:10~17:50

会 場 東京大学駒場キャンパス2号館

出席者 廣松毅(東大)、田中秀幸(東大)、太田敏澄(電通大)、木村忠正(東大)、桜井成一郎(明治学院)、岡田勇(創価大)、遠藤薫(学習院大学)

議 事

1. 前回議事録の承認
2. 全国大会について
3. 英文誌

[表彰委員会所管] (委員長 小菅 敏夫)

1. 委員会構成

- 委員長 小菅 敏夫(デジタルハリウッド大学教授)
- 副委員長 北村 歳治(早稲田大学教授)
- 委員 小林 宏一(早稲田大学客員教授)
- 前田 隆正(「SOHO CITYみたか」推進協議会)
- 太田 敏澄(電気通信大学教授)

3. 平成19年度学会各賞の選考

- ・学会功労賞 該当者なし
- ・社会情報システム賞
長沼町(北海道)
- ・優秀文献賞 該当者なし
- ・優秀論文賞 該当者なし
- ・論文奨励賞
- ・大学院学位論文賞
(学位論文賞：博士論文)
- ・論文賞 該当者なし
- ・奨励賞 該当者なし
(学位論文賞：修士論文)

論文賞

上野 景真(東京大学大学院学際情報学府)

Intangibles and Economic Value Creation (無形財産と経済価値の創造)

- ・奨励賞 該当者なし
- ・日本社会情報学会・秋山穰賞 該当者なし
- ・研究発表賞 *H19年度合同研究大会発表者から選考された者

*学会賞受賞者一覧をホームページへ掲載

【第2号議案 平成19年度収支決算】

平成19年度収支決算(案)
〔平成18年10月1日-平成20年3月31日〕

収入の部					
	科目	19年度予算	19年度実績	対予算	項目
	正会員会費				
1	個人会員	4,743,000	5,065,000	322,000	一般会員15,000円 減額会員7,500円
2	団体会員	1,600,000	1,600,000	0	27社
	(会費計)	6,343,000	6,665,000	322,000	
3	雑収入	300,000	442,350	142,350	
	収入合計	6,643,000	7,107,350	464,350	
	前年度繰越	1,471,770	1,471,770	0	
	合計	8,114,770	8,579,120	464,350	

支出の部					
1	学会誌印刷費	2,000,000	1,776,594	223,406	和文3、英文1
2	研究会開催費	500,000	535,243	-35,243	定例7回、情報政策5回
3	全国大会補助金	150,000	150,000	0	
4	分科会補助金	325,000	211,160	0	2部会、横幹連合
5	学会賞作成費	150,000	31,060	118,940	システム貢献賞、学位修士
6	会員名簿作成費	100,000	198,912	-98,912	
7	通信費	600,000	574,328	25,672	宅急便、切手、電話他
8	印刷費	700,000	671,120	28,880	学会通信、コピー代他
9	事務費(事務所費)	600,000	600,000	0	光熱費18ヶ月
10	事務管理費	1,890,000	1,890,000	0	事務委託費18ヶ月
11	備品費	100,000	0	100,000	
12	会議費	100,000	62,605	37,395	理事会10回他
13	消耗品費	200,000	230,017	-30,017	ソフ、ラベル、用紙他
14	雑費	150,000	211,305	-61,305	振込手数料他
15	支部補助金	225,000	225,000	0	3支部
16	予備費	150,000	287,987	-137,987	情報交流会補助2回他
17	学会誌17-2再発行引当金	0	252,525	-252,525	
	支出合計	7,940,000	7,907,856		
	次年度繰越金	174,770	671,264		
	合計	8,114,770	8,579,120		

*次年度繰越金	みずほ銀行	三鷹駅前郵便局
	643,093	28,171

この平成19年度の収支決算について、監査の結果、正確であることを証する。

平成20年4月23日

監査人 尾関 敬二 朗

監査人 田羽 紀雄

●平成19年度特別会計【秋山賞基金】収支報告

H20年3月31日現在

金額合計	2,605,384
収入の部	
繰越金*	2,600,035
利息	5,349
収入合計	2,605,384
支出の部	
	0
支出合計	0
繰越残高	2,605,384

* 平成16年電子推進協議会から秋山賞基金として3,000,000円の寄付を受け、
これまで平成16年9月秋山賞として400,000円を支出している。

●平成19年度特別会計【全国大会】収支報告

H20年3月31日現在

金額合計	67,940
収入の部	
繰越金	313,496
H18年度合同大会準備金立替返還金	500,000
H19年度合同大会準備金立替返還金	500,000
H19年度合同大会剰余金	206,742
利息	877
収入合計	1,521,115
支出の部	
振込手数料	3,255
H18年度合同大会 J-STAGE データ化	126,000
H18年度合同大会テープおこし代金	67,200
H19年度合同大会準備金立替	500,000
H19年度合同大会旅費	21,160
H19年度合同大会テープおこし代金	77,700
英文学会誌翻訳料立替 JASI	113,400
英文学会誌 JISIS 分立替	544,460
支出合計	1,453,175
繰越残高	67,940

【第3号議案 平成20年度事業計画】(案)**[総務委員会所管]**

1. 委員会構成

総務委員会委員長 廣松 毅 (東京大学)
総務委員会副委員長 後藤玲子 (茨城大学)
総務委員会委員 榊 俊吾 (東京工科大学)
和泉恵子 (事務局)

* 必要に応じ、委員を追加する。

* 主要会議体(理事会、評議員会、総会)の運営については、理事会への提案による決定にもとづき役割を分担し実施する。

2. 平成20年度事業計画案

1) 運営

- ① 総務委員会は、学会事務局内へ置く
- ② 各委員会、各支部との連携による運営
- ③ 総務委員会の開催

2) 主要会議の開催業務

(業務: 通知文、通知、出欠、資料、議事録、会場確保・設営)

① 理事会

* 各委員会からの議題・報告の事前確認

② 常任理事会(随時)

③ 評議員会(年1回)

④ 会員総会

3) 諸規則の整備

① 規則集の作成と関係役員への配布

② 主要規則のホームページへの掲載

4) 学会通信の発刊(年3回: 4月、8月、12月)

5) 財務管理(予算・決算)

① 平成20年度収支決算(月度決算)

* 徹底した収支管理

* 各種通知業務の効率化(メールでの通知の徹底を図る)

② 平成21年度収支予算案の作成。(理事会へ提案)

6) 会費の徴収(予算・決算)

① 平成20年度・会費の請求(4月)

② 未納者への督促・再請求(4月、8月、12月、3月)

③ 未納者への対応 * サービス停止・除名等を会員へ周知する。

7) 会員管理(既存会員・新入会員、退会会員)

① 会員の確認(会員種別: 個人正会員、団体正会員)

② 会員管理業務の電子化による正確性と対応の迅速化

③ HPへのダウンロード可能対応

④ 会員増強策

8) ホームページへの全体管理、運営

9) その他

[企画委員会所管]

1. 委員会構成

企画委員会委員長	福田 豊	(電気通信大学)
企画委員会副委員長	木村 忠正	(東京大学)
企画委員会委員幹事	佐藤 佳弘	(情報文化総合研究所)
	税所 哲郎	(関東学院大学)
	内藤 孝一	(NTTデータ)
	前田 隆正	(NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構)

2. 平成20年度事業計画案

1) 委員会開催

(1) 方針

各研究会の担当(委員構成)明確化による運営

(2) 審議事項

① 研究会の活性化について

② 年間スケジュール

③ 各研究会の企画立案

テーマ・形式 講師の折衝(依頼状、発表方法、配付資料) 会場案内方法

④ 当日の運営と報告書作成について

(3) 日程

未定

2) 事業内容

(1) 定例研究会企画実施(年間5回程度)

(1)-1 定例研究会の方向性

A) 啓発的、情報交換

B) 学術的、研究促進的

の2つの方向を区別して研究会を開催する。また、A)の側面では、以前行っていた「現地研究会」のような形も選択肢として考える。

(1)-2 定例研究会の開催主体

● 研究部会(社会統計調査研究部会、環境・教育・GIS研究部会)には、年度に一度は定例研究会としての開催をお願いする。新規に研究部会が立ち上がる際も、年度に一度は定例研究会開催することを予めお願いしておく。

● 情報政策研究会と調整し、1回を定例研究会として開催していただく。

● 企画委員によるプロデュース。

● 科研費など研究助成に関連し、研究成果発表の場を希望する会員が、定例研究会として研究会を開催するのをコーディネートする可能性も探る。

(1)-3 定例研究会予定、可能性

● 第112回定例研究会(平成20年情報通信月間参加行事・会員総会と同日開催)

➤ 日時 6月21日(土) 15:00-17:00

➤ 会場 東京国際フォーラム G610 会議室

➤ テーマ JASI 特別企画 ICT フォーラム 2008

- 福田先生関係・国際シンポジウム（10月頃？）
- 総務省「通信・放送の総合的な法体系に関する検討委員会」に関連した研究会の可能性（情報政策研究会との共催も？）（時期は、中間とりまとめの後くらいか？）
- 「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示認定制度」についての研究会（（財）マルチメディア振興センター（FMMC）が認定機関となり、4月15日から運用開始した制度についての勉強会開催の可能性）（島田先生が実行部隊の ASP・SaaS インダストリ・コンソーシアムの顧問）（<http://www.fmmc.or.jp/news/H89index.html>（報道資料）、<http://www.fmmc.or.jp/asp-nintei/index.html>（認定サイト））。
- エスノグラフィーにもとづく情報行動研究（木村担当、11～12月頃）

(2) 情報政策研究会（年間4回）

(3) 第23回全国大会の開催

(4) その他

① 外部に対する普及活動

- ・ 各種研究会等の開催スケジュールをホームページで公開
- ・ 他学会主催研究会等への参画（後援・共催・協賛等）

② 定例研究会の内容見直し（継続）

- ・ 研究アクティビティ支援のための定例研究会という性格を強化する
- ・ テーマ設定についての工夫

- ・ 会員の学術研究発表の場を作る（継続）

[情報政策研究会]

1. 平成20年度の開催企画についての検討内容（案）

1) 開催数：年間4回

2) 会員に役立つ魅力あるテーマ設定

- ・ 原点に戻り、電子中央・地方政府の新課題に即応した企画／施策：次年度施策、新規施策
- ・ 民間が呼べない講師選定、海外のIT・情報化事例
- ・ 学会が持つ資源（研究の果実および政府政策機関との関係）を企業との関係に活用する。
- ・ テーマにより、団体会員以外への案内（→団体会員の増強を目指す）

3) 開催内容（テーマ）等の検討

- ・ 先導的な情報化団体への見学併設企画、市町村・中小企業等に役立つテーマ設定
- ・ 総務省を中心とした各省庁の今後の情報化施策

☆ 基本テーマ「社会貢献と地域情報化」

（講演等候補団体）

グーグル、マイクロソフト、ユーチューブ、リンデンラボ、NEC、日立、総務省、経産省、松下、キャノン、文科省、国土省、トヨタ、新日鉄、NTT、KDDI、東電、東ガス、ドコモ、ノキア、内閣府、特許庁など

* 2団体の組み合わせを原則とする。

* パネル形式も併用

[学術委員会所管]

1. 委員会構成

学術委員会委員長：田中秀幸（東大）

学術委員会委員長補佐；山本佳世子（電通大）

学術委員会委員（アイウエオ順）

赤堀侃司（東工大） 阿部昭博（岩手県立大） 安藤明之（東経大） 和泉 潤
（名産大） 遠藤 薫（学習院大） 太田敏澄（電通大） 岡田 勇（創価大）
兼田敏之（名工大） 熊田禎宣（千葉商大） 木村忠正（東大） 後藤玲子（茨
城大学） 五藤寿樹（日本橋大） 小林宏一（早大） 榑 俊吾（東京工科大
学） 桜井成一朗（明治学院） 島田達巳（摂南大） 小豆川裕子（N T Tデー
タ） 新川達郎（同志社） 須藤 修（東大） 寺野隆雄（東工大） 富山慶典
（群馬大） 田中秀幸（東大） 刀川 眞（室蘭工大） 中井 豊（芝浦工大）
根本敏則（一橋大） 氷鮑揚四郎（筑波大） 福田 豊（電通大） 廣松 毅
（東大） 増田祐司（島根県立大） 松川淳子（構造研） 山本佳世子（電通
大）

学会誌編集専門委員会

学会誌編集専門委員会委員長：五藤 寿樹

副委員長：岡田 勇（創価大）

学会誌編集専門委員会委員：（アイウエオ順）

安藤明之（東経大） 遠藤 薫（学習院大） 太田敏澄（電通大） 兼田敏之
（名工大） 木村忠正（東大） 小林宏一（早大） 桜井成一朗（明治学院）
小豆川裕子（N T Tデータ） 須藤 修（東大） 寺野隆雄（東工大） 田中
秀幸（東大） 刀川 眞（室蘭工大） 中井 豊（芝浦工大） 根本敏則（一
橋大） 福田 豊（電通大） 廣松 毅（東大） 牧瀬 稔（地域開発研） 山
本佳世子（電通大）

優秀文献選考委員会

優秀文献選考委員会委員長：太田敏澄

2. 平成20年度事業計画

学術委員会の開催 *年5回以上開催する

構成 委員長、副委員長、委員

学術委員会のもとに以下の専門委員会をおく

① 編集専門委員会

② 優秀文献選考委員会

事業・業務内容

1) 学会誌の発行

年2回の刊行を定常化する。（英文誌については、別途）

2) 学会誌の構成に関する検討

多様なジャンルを検討する。

3) 優秀文献の選考

全国大会における研究発表賞の審査を行う。

学位論文賞の選考

優秀論文賞の選考

優秀文献賞の選考

4) 研究部会

平成20年度は以下の研究部会が継続中である。

環境・教育・GIS研究部会（主査 太田敏澄）H19年度設立

社会統計調査研究部会（主査 遠藤薫）H19年度設立

5) 学会発表データベースの移行

データベースの利用による学会員へのサービス向上を図る。

6) 横断型基幹科学技術研究団体連合への参加

7) 学術委員会主催のチュートリアル・イベントの開催 など

[表彰委員会所管]

1. 表彰委員会構成

委員長 島田達巳（摂南大学）

委員 太田敏澄（電通大学）

五藤寿樹（日本橋学館大学）

尾関敬二（自治・人財・情報研究所）

有馬昌弘（兵庫県立大学）

渡邊慶和（岩手県立大学）

久保貞也（摂南大学）

吉田博一（大阪府）

小豆川裕子（NTT データ）

2. 平成20年度事業計画

前年度、表彰推薦について表彰該当なしの分野があること、又推薦数が少ないことから会員への周知の方法や広範囲の方々からの推薦依頼をする策を図る。

また、HPの有効活用にも努力する。

1) 事業内容

平成20年度の学会賞について、表彰に関する諸規程に基づき、事業の活性化を図りながら次の表彰事業を実施する。

①学会功労賞

⑤大学院学位論文賞

②優秀文献賞

⑥社会情報システム貢献賞

③優秀論文賞

⑦日本社会情報学会・秋山穰賞

④論文奨励賞

⑧研究発表賞

2) 運営専門委員会

次の専門委員会を設置して行う。

①功労選考委員会（学会功労賞および社会情報システム貢献賞）

②文献論文選考委員会（優秀文献賞、優秀論文賞、論文奨励賞、大学院学位論文賞、

および研究発表賞）

③秋山穰賞選考委員会

3) 事業日程等

①表彰候補者の推薦

推薦公募のお知らせは、学会通信への公示によりおこなう。

なお、研究発表賞は、全国大会の研究発表の中から選考する。

②表彰の実施

全国大会の会員総会において行う。

3. その他

秋山賞については、表彰の対象を若手の研究者だけでなく、団体も含め広げることを確認し、候補の推薦をするように検討する。

☆ 理事会報告 ☆

【第1回理事会報告】

日 時 平成20年4月19日（土）15:00-17:00

会 場 東京大学（本郷キャンパス）大学院情報学環本館6階会議室

出席者（順不同・敬称略）20名 須藤、廣松、富山、遠藤、太田、田中、辻井、小林、佐藤、山本、後藤、木村、五藤、平林、尾関、小豆川、刀川、桜井、安藤、和泉

議 事

1. 平成20年度役員・各委員会の構成について
2. 平成20年度各委員会の運営および事業計画について
3. 平成19年度収支決算報告
4. 平成19年度特別会計報告
5. 新会員の入会承認
6. 全国大会の報告
7. その他学会運営に関する事項

議事内容

1. 資料に基づき、前回議事録を承認した。
2. 須藤会長より平成20年度新体制と紹介および理事それぞれの自己紹介を行なった。
3. 資料に基づき、廣松理事、後藤理事、事務局より総務委員会における平成20年度事業計画案、平成19年度収支決算案、平成19年度特別会計の秋山賞基金、全国大会の収支決算案および平成20年度予算案、入会会員5名、退会会員3社11名が提示され、それを承認した。また後藤理事より、遠方からの理事会参加旅費について継続審議事項とすることが提案され、それを承認した。
4. 資料に基づき、木村理事より、企画委員会および情報政策研究会における平成20年度事業計画案が提示され、それを承認した。
5. 資料に基づき、田中理事より、学術委員会における平成20年度事業計画案が提示され、それを承認した。
資料に基づき、田中理事より、合同研究発表会の進捗報告があった。
資料に基づき、田中理事より、英文学会誌におけるJASI&JSISの発行主体組織として **Editorial Board of the Socio-Informatics** および構成員の提案があり、それを承認した。
6. 資料に基づき、太田理事より、表彰委員会における平成20年度事業計画案が提示され、それを承認した。
7. 資料に基づき、各委員会における平成19年度事業報告および九州支部、関西支部事業報告、収支決算案が提示され、それを承認した。
8. 回覧資料に基づき、木村理事、辻井理事より以下2件の後援、協賛の提案があり、それを承認した。
 - ① 木村理事 「WEB2.0時代に於ける安心社会を創るには」（NPO法人さらプロジェクト）
 - ② 辻井理事 シンポジウム電子投票の普及に向けて（情報セキュリティ大学、中央大学研究開発機構）
9. 平成18年度、平成19年度学会費未納による除名対象者についての確認と意見交換があった。
10. 遠藤理事より、加入の横幹連合における活動紹介、および社会系連携フォーラム加入の提案があり、それを承認した。

次回は6月21日（土）17:00 東京国際フォーラム会議室 G610

【第2回理事会報告】

日 時 平成20年6月21日（土）17:15-18:00

会 場 東京国際フォーラムG610会議室

出席者 23名（順不同・敬称略）

須藤、廣松、辻井、刀川、田中、島田、福田、太田、遠藤、木村、富山、篠原、前田、佐藤、平林、尾関、五藤、後藤、桜井、山本、安藤、小豆川、和泉

議 事

1. 委員会報告
2. 新会員の入会承認
3. 全国大会の報告
4. その他学会運営に関する事項

議事内容

1. 資料に基づき、前回議事録を承認した。
2. 資料に基づき、入会 18 名、退会 1 社、4 名を承認した。
3. 資料に基づき、廣松理事より、現在までの収支と会費回収率等が報告された。
4. 資料に基づき、田中理事より、第 1 回学術委員会および全国大会の進捗が報告された。
5. 資料に基づき、島田理事より、20 年度学会賞についての報告があり、それを承認した。
なお表彰式については、懇親会の際に行うこととした。
6. 資料に基づき、廣松理事より、平成 19 年度監査について報告された。
監査結果等を踏まえ、研究者倫理や調査個票等の情報の取り扱いに関する倫理の問題を検討することとし、当面の課題として、論文投稿に関する倫理規定のあり方を学術委員会において審議することとした。

次回は 9 月合同大会開催中に開催 日時は未定。

☆ 研究会報告 ☆

[第 112 回定例研究会]

日 時 6月21日(土) 15:00-17:00
会 場 東京国際フォーラム会議室 G610
協 賛 情報通信月間協議会
テーマ

JASI 特別企画 ICT フォーラム 2008

「社会情報学の最前線とその行方～6つのアプローチから～」

登壇者 (50音順、敬称略)

遠藤薫 (学習院大学)、島田達巳 (摂南大学)、須藤修 (東京大学)、
富山慶典 (群馬大学)、廣松毅 (東京大学)、福田豊 (電気通信大学)
司会 木村忠正 (東京大学)

☆ 委員会報告 ☆

[学術委員会]

● 第1回学術委員会

<日時>平成20年4月21日(月) 19:00～20:00

<会場>東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環

<出席者> 五藤寿樹 (日本橋大)、田中秀幸 (東大)、木村忠正 (東大)、桜井成一郎 (明治学院)、
岡田勇 (創価大)、兼田敏之 (名工大)、安藤明之 (東経大)、須藤修 (東京大)、牧
瀬稔 (地域開発研)、太田敏澄 (電通大) [敬称略]

<議事>

1. 前回議事録の確認
2. 新委員の紹介
3. 大学院学位論文賞
4. 全国大会について
5. その他

次回は、6月9日(月) 19:00～ 東大本郷キャンパス

● 第2回 学術委員会

<日時>平成20年6月9日(月) 19:00～20:00

<会場>東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環

<出席者> 五藤寿樹 (日本橋大)、田中秀幸 (東大)、木村忠正 (東大)、桜井成一郎
(明学大)、岡田勇 (創価大)、安藤明之 (東経大)、須藤修 (東京大)、
太田敏澄 (電通大)、小豆川裕子 (NTT データ)、山本佳世子 (電通大) [敬称略]

<議事>

1. 前回議事録の確認
2. 新委員の紹介
3. 大学院学位論文賞
4. 優秀論文賞
5. 優秀文献賞
6. 全国大会について
7. その他

・ 次回の学術委員会は、6月21日(土) 13:00～

東京経済大学葵友会

〒100-0004 千代田区大手町1-6-1 大手町ビル 533号

Tel. 03-3211-6735 Fax. 03-3211-6736

議題 表彰関連

- ・次々回の学術委員会は、7月19日(土) 15:00～
大学院情報学環7階第3演習室(大学院情報学環6階会議室の上に所在)

● 第3回 学術委員会

<日時>平成20年7月19日(土) 15:00～17:00

<会場>東京大学本郷キャンパス大学院情報学環7階第3演習室

<出席者> 五藤寿樹(日本橋大)、田中秀幸(東大)、桜井成一朗(明学大)、
榊 俊吾(東京工科大学)、山本佳世子(電通大)、安藤明之(東経大)、

[敬称略]

<議事>

1. 前回議事録の確認

了承。

2. 優秀論文賞

- ・優秀論文賞評価結果にもとづき、優秀論文書の審査を行い、該当無しと決定した。
(太田委員)
- ・学術委員会から表彰委員会に対して、優秀論文賞および論文奨励賞の扱いについて議論していただくことを依頼した。(田中委員)
- ・学術委員会では、前項の表彰委員会の検討を踏まえ、今年度内に学会賞の内規への対応について議論することにした。(田中委員)

3. その他

- ・英文誌編集委員会の今後の進め方について審議し、英文誌編集委員会の委員長を早急に選出する必要があるため、(1)初代編集委員長については委員の互選により選出することの提案と(2)遠藤前会長を委員長候補として提案することを承認した。(桜井委員)
- ・次回の学術委員会は、7月19日(土) 15:00～
東京大学本郷キャンパス大学院情報学環7階第3演習室
(大学院情報学環6階会議室の上に所在)

[表彰委員会]

● 第1回表彰委員会

日時 6月21日(土) 14:00-14:30

会場 東京国際フォーラム G610 会議室

出席者 島田、太田、久保、五藤、尾関、小豆川、有馬(順不同・敬称略)

議題

1. 大学院学位論文賞および学位論文奨励賞について
2. 社会情報システム貢献賞について
3. 秋山賞について

次回は9月13日東京大学(予定)

【第4号議案 平成20年度収支予算案】

収入の部			
	科 目	20 年度予算	項目
	正会員会費		
1	個人会員	3,024,000	304名×1万円×.9+64名×5千円×.9
2	団体会員	1,500,000	25社
	(会費 計)	4,524,000	
3	雑収入	300,000	
	収入合計	4,824,000	
	前年度繰越	671,264	
	合 計	5,495,264	

支出の部			
1	学会誌印刷費	1,700,000	和文2回、英文1回
2	研究会開催費	400,000	定例5回、情報政策4回
3	全国大会補助金	150,000	
4	分科会補助金	150,000	2部会、横幹連合
5	学会賞作成費	150,000	
6	会員名簿作成費	0	
7	通信費	300,000	宅急便、切手、電話他
8	印刷費	400,000	学会通信、コピー代他
9	事務費(事務所費)	300,000	光熱費
10	事務管理費	1,260,000	事務委託
11	備品費	100,000	
12	会議費	100,000	
13	消耗品費	150,000	ソフト、ラベル、用紙他
14	雑費	100,000	振込手数料他
15	支部補助金	150,000	3支部
16	予備費	20,000	
17	支出合計	5,430,000	
	次年度繰越金	65,264	
	合 計	5,495,264	

☆ 事務局だより ☆

* 会費納入のお願い

会費が未納の会員の方へ、再度、ご確認の上、ご納入のほどお願い申し上げます。

ご承知のように、本学会の運営は、会費収入で行われております。会費収入が滞りますと、事業運営に多大な影響を及ぼします。

主旨ご理解の上、重ねてよろしくお願い申し上げます。

* 通信費削減への協力をお願い

各種ご通知・ご案内を封書にてさせて戴いておりますが、少しでも通信費予算を削減し、より充実した研究会・学会誌等に充当致したく、メールでのご案内を考えております。

主旨ご理解の上、メールでの各種案内が可能な会員の方々のご協力をお願い致します。ご承諾戴ける会員の方は、別紙「メール案内承諾書」にてご返信のほどお願い致します。

平成 17 年度より事務局体制が変わりました。常駐はなく、月曜日を含む週 2 日ほどです。メールでの対応はその限りではありません。

会員皆様からの学会の運営・事業・組織拡充に対するご意見、ご助言を戴きたくお願い申し上げます。

宛先 FAX 0422-40-2062 E-mail jasi@jade.dti.ne.jp